

## スポーツで交流

昨年に引き続き、東京都・(公財)東京都体育協会主催の「スポーツで交流」事業を福島県いわき市の球友会小名浜バレーボールクラブ(女子)を板橋区向原に招き、8月20日(土)～8月21日(日)の二日間実施した。

今年も、板橋区に後援していただき、上板橋体育館プールで思いっきり水泳を楽しんだり、ロンドンオリンピック銅メダリスト、加藤ゆかさんの話を聞いたり、メダルを見せて頂いたりしてとても有意義な時間を過ごした。

その後バレーボールの合同練習会で心地よい汗をかき、父兄を含めた全員で向原幼稚園に場所を移し、後援団体の向原町会役員や向原小 PTA の方々に準備していただいたバーベキューを食べながら交流をした。子供達の出し物、アルジャン Jr の寸劇と歌、小名浜チームの歌は会場を大いに沸かせた。また、恒例のビンゴゲームで盛り上がり、最後は、三原園長がサプライズで用意した花火、特に打ち上げ花火とナイアガラの滝にはうっとりであった。こうして初日の日程を終了し、それぞれのホームステイ先で一夜を過ごした。

二日目は、親善試合の開会式に東京都から、清水課長、板橋区から坂本区長、(公財)板橋区体育協会下田会長、高澤専務理事をはじめ、東京都議会議員・板橋区議会議員・向原小学校長、副校長・向原町会長、副会長等多数の参列をいただき盛大に行なわれた。

試合は各チーム持ち味を発揮し白熱した試合が展開され、1試合目は小名浜チームとアルジャン Jr チームの対戦で小名浜チームが勝利、2試合目は小名浜チームと西町アイリスチームの対戦でフルセットの末西町アイリスチームが勝利し、夏の暑さに負けず怪我人もなく無事終了した。

この二日間を通じて、各チームの子供達や父兄全員がお互いに溶け込み本当に実のある交流とたくさんの思い出を作り、交流会は成功裏に終了した。

